

## 農山漁村地域整備計画における事後評価

- 1 整備計画名 : 高知県森林基盤整備計画  
 2 整備計画年度 : 平成27年度～平成31年度(5年間)  
 3 事後評価年度 : 令和4年度

事後評価項目	評価の内容
① 交付対象事業の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林整備事業 工期 平成27年～平成31年度 総事業費 2,984,408千円 工事実施年度 平成27年～令和3年</li> <li>・ 治山事業 工期 平成27年～平成31年度 総事業費 5,966,960千円 工事実施年度 平成27年～令和3年</li> <li>・ 漁場保全の森づくり事業 工期 平成27年 総事業費 35,821千円 工事実施年度 平成27年～平成28年</li> </ul> <p>森林整備事業及び治山事業の実施により、成果目標値を達成することが出来た。</p>
② 事業効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林整備事業 森林整備事業(林道整備)により間伐が進み、健全な森林への育成が図られた。</li> <li>・ 治山事業 治山事業の実施により荒廃箇所の被害拡大の防止が図られた。</li> <li>・ 漁場保全の森づくり事業 治山施設の実施により下流への濁水が軽減された。</li> </ul>
③ 成果目標の目標値の実現状況	<p>① 間伐材の搬出材積の増加 【目標値】 【H26】108,186m<sup>3</sup> → 【H31】113,600m<sup>3</sup> 【実現状況】 【H26】108,186m<sup>3</sup> → 【H31】128,901m<sup>3</sup>(5か年平均123,895m<sup>3</sup>)</p> <p>② 山地災害防止機能を向上させる地区の増加 【目標値】 120地区 【実現状況】 132地区</p>
④ 今後の方針	<p>令和2年度～令和6年度(5年間)を計画年度とする新たな整備計画を樹立し、健全な森林へと育成するために必要な林道整備や自然災害等によって荒廃したあるいは荒廃しつつある被災山地の早期復旧のために治山施設等の整備を行うことにより、林業及び木材産業の振興や土砂流出及び濁水の被害等から下流域の集落・漁場等の保全を図ることが出来る。</p>